

中2

数学

きほん

名前 _____

式による説明

____ 月 ____ 日

れい

偶数 $2n$ 、奇数 $2n + 1$ 、3の倍数 $3n$ 、2けたの自然数 $10a + b$ … 整数を文字の式で表す。

$3n + 3 = 3(n + 1) \rightarrow n + 1$ は整数だから、 $3(n + 1)$ は3の倍数 … $3 \times (\text{整数})$ の形にする。

1 数を文字の式で表す

次の数を、文字を使った式で表しなさい。

- ☐ (1) 十の位の数 a 、一の位の数 b の2けたの自然数の、十の位の数と一の位の数を入れかえた数
- ☐ (2) n を整数とすると、偶数 $2n$ の次の偶数
- ☐ (3) n を整数とすると、奇数

2 説明を完成させる

次の説明の □ にあてはまる式やことばを答えなさい。

- ☐ (1) 連続する5つの整数の和は、5の倍数になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕まん中の整数を n とすると、連続する5つの整数は、 $n - 2$, $n - 1$, n ,
ア , $n + 2$ と表される。

それらの和は、 $(n - 2) + (n - 1) + n + (\text{ア} \text{ }) + (n + 2) = \text{イ} \text{ }$

n は整数だから、イ は ウ である。

- ☐ (2) 連続する3つの整数の和は、まん中の数の3倍になる。このことを、次のように説明しました。

〔説明〕まん中の整数を n とすると、連続する3つの整数は、ア , n , $n + 1$ と表される。

それらの和は、 $(\text{ア} \text{ }) + n + (n + 1) = \text{イ} \text{ }$

イ は、まん中の数 n の ウ である。

できた / 5問